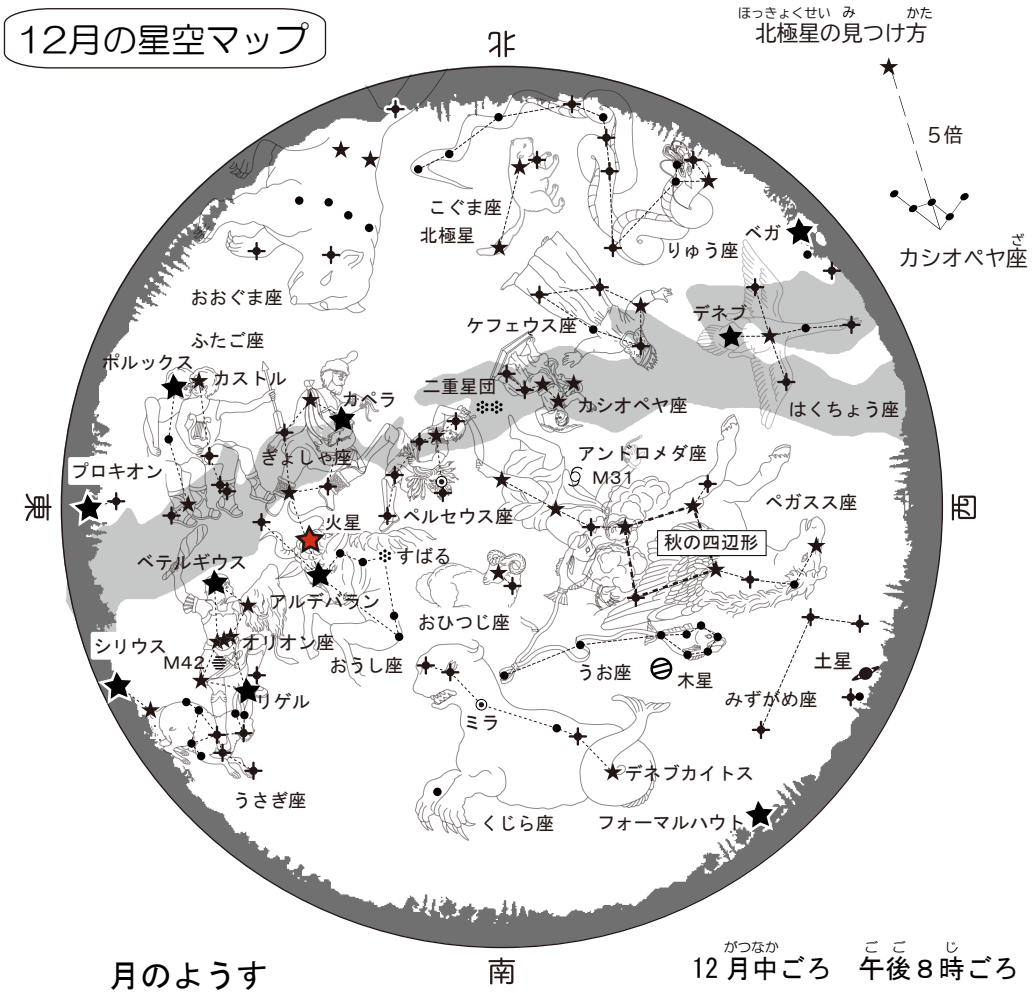
星空だより

No. 145
2022年

12月

12月の星空マップ



12月中ごろ　午後8時ごろ

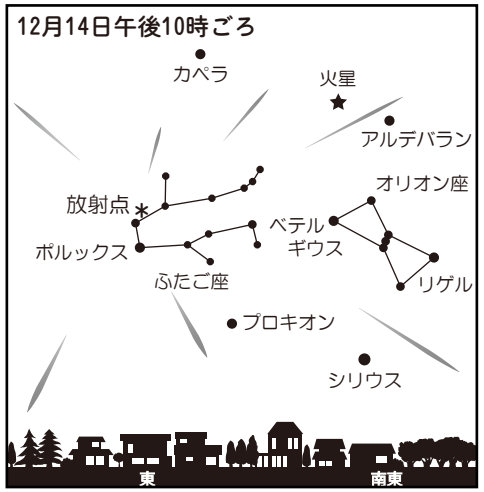
月のようす

○	満月	8日
◑	下弦	16日
●	新月	23日
◐	上弦	30日

東の空で、冬の星座たちと一緒に火星が見えるようになりました。今年は12月1日に火星が地球に一番近づきます。その赤く輝く姿が目を引きます。

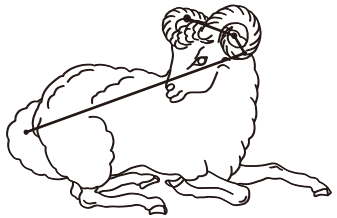
ふたご座流星群の季節です

毎年たくさんの流れ星が見られるふたご座流星群。今年は12月14日から15日にかけての夜に流れ星が一番流れると予想されています。この日は午後11時すぎに東の空から月が昇り始めるので、午後8時ごろから0時頃までが流れ星を見るチャンスです。流れ星は、図の放射点（＊）あたりから四方八方に流れるので、なるべく空が広く見えて、空が暗いところで見上げてみましょう。ただしこの時期はとても寒いですから、暖かい格好をして風邪をひかないよう気を付けてくださいね。



今月の星座「おひつじ座」

秋の四辺形の東側に、２等星と３等星が並んでいるのがおひつじ座です。このひつじは、ギリシャ神話に出てくる、金色の毛皮を持ち空を飛ぶことができるひつじの姿とされます。



星空観察会　毎週土曜日、事前申込み制にて開催中。
詳しくはホームページをごらんください。

富山市科学博物館　電話 076-491-2123　ウェブサイト https://www.tsm.toyama.toyama.jp/